

野菜自給率

更新日：2007.3.30

<代表値>

野菜自給率：80%（葉茎菜類自給率：78%，根菜類自給率：84%）

<代表値のもととなる資料>

自給率に関する情報源として、農林水産省が毎年公表している「食料自給率レポート」と「食料需給表」がある。「食料自給率レポート」では、食料自給率に関する情報や食料需給表が掲載されている。「食料需給表」では、年度別の食料自給率や各食品の国内生産量、輸出入量、在庫量、国内消費仕向量（飼料用、種子用、加工用、減耗量、粗食料）、純食料、1人1日あたり供給量が示されている。食料自給率とは、食料消費に対して国産でどの程度賄えているかを示す指標であり（具体的には、国内消費仕向量に占める国内生産量の割合）、重量ベースの品目別自給率、カロリーベースの総合食料自給率、金額ベースの総合食料自給率で表される。

代表値は、2004（平成16）年度の自給率としたが、「平成17年度 食料需給表」では詳細な食品項目の確定値が得られないため、「平成16年度 食料需給表」の「品目別自給率の推移」に示されている値を用いた。2004（平成16）年度における野菜の自給率は、重量ベースで80%である。また、葉茎菜類（果菜類－果実的野菜）＋葉茎菜類と根菜類の自給率は食料需給表には掲載されていないため、食料需給表に掲載されている葉茎菜類と根菜類の国内生産量と国内消費仕向量を用いて、独自に自給率を計算した。2004（平成16）年度における葉茎菜類と根菜類の自給率は、重量ベースで、それぞれ78%、84%となっている。下表に1960（昭和35）年から10年ごとの自給率を示した。

野菜自給率（%）

	1960年	1970年	1980年	1990年	2000年	2004年
野菜（品目別自給率 ¹⁾ ）	100	99	97	91	82	80
葉茎菜類（品目別自給率 ¹⁾ ）※	100	99	95	88	79	78
根菜類（品目別自給率 ¹⁾ ）※	100	100	100	98	86	84

出典：農林水産省（2006a, 2006b）

1) 品目別自給率とは、品目別の重量ベース自給率である。

※食料需給表のデータをもとに葉茎菜類自給率、根菜類自給率を計算した。

<数値の代表性>

◇ 代表値の信頼性：高

食料自給率は、国内生産量や輸出入量等を考慮しており、信頼性は高いと判断できる。

◇ 代表性に関する情報

国内生産量と国内消費仕向量（国内生産量＋輸入量－輸出货量－在庫の増加量（または＋在庫の減少量））から算出されている。

◇ 入手できた資料の数

上記の2資料のみである。

<引用文献>

農林水産省 (2006a), 我が国の食料自給率とその向上に向けてー平成 16 年度 食料自給率レポートー,
http://www.kanbou.maff.go.jp/www/jikyu/jikyu01_16.html (アクセス日：2006.11.24).

農林水産省 (2006b), 食料需給表 (平成 16 年度版) 詳細,
<http://www.kanbou.maff.go.jp/www/fbs/fbs-top.htm> (アクセス日：2006.11.24).

<更新履歴>

2007.3.30 / 代表値のデータを更新しました